

豊橋の ステキな景観 写真集

見つめ直すと
もっと豊橋が好きになる



■ 描画： かんだ あさ

多様な景観にやさしく包まれたまちとよはし。
よく眺めてみると、
知らなかった景色や
気づいていなかった景色がいっぱいある。

それぞれの場所に自然や人の営みがあり、
そこかしこに地域らしさが見え隠れしている。

この恵まれた環境を大切にして、
心地よい景観をもっと育てていきたい。

この写真集は、豊橋市の豊かな景観に気づくきっかけとして実施した
「豊橋のステキな景観写真募集（令和4年7月15日から令和5年1月31日まで実施）」で
市民等のみなさまからご応募いただいた「ステキな景観」の写真をまとめたものです。

あなたの心に残るステキな景観を見つけてください。



真っ赤に染まる

宇井 文裕
撮影場所：普門寺 撮影時期：2021年12月

もみじで有名な普門寺。秋はもちろん春は青もみじ、梅雨時には紫陽花が楽しめます。



豊橋の空を彩る

宇井 文裕
撮影場所：吉田神社 撮影時期：2019年7月

今年も中止になってしまった豊橋祇園祭。早く手筒花火と打ち上げ花火を観たいです。



豊かな海

宇井 文裕
撮影場所：前芝町 撮影時期：2021年8月

アサリが自然に湧く六条潟。最近たくさんのゴミが流れ着きますが、きれいにして、いつまでも豊かな海を守っていきたいです。



豊橋名物

宇井 文裕
撮影場所：豊橋駅 撮影時期：2021年2月

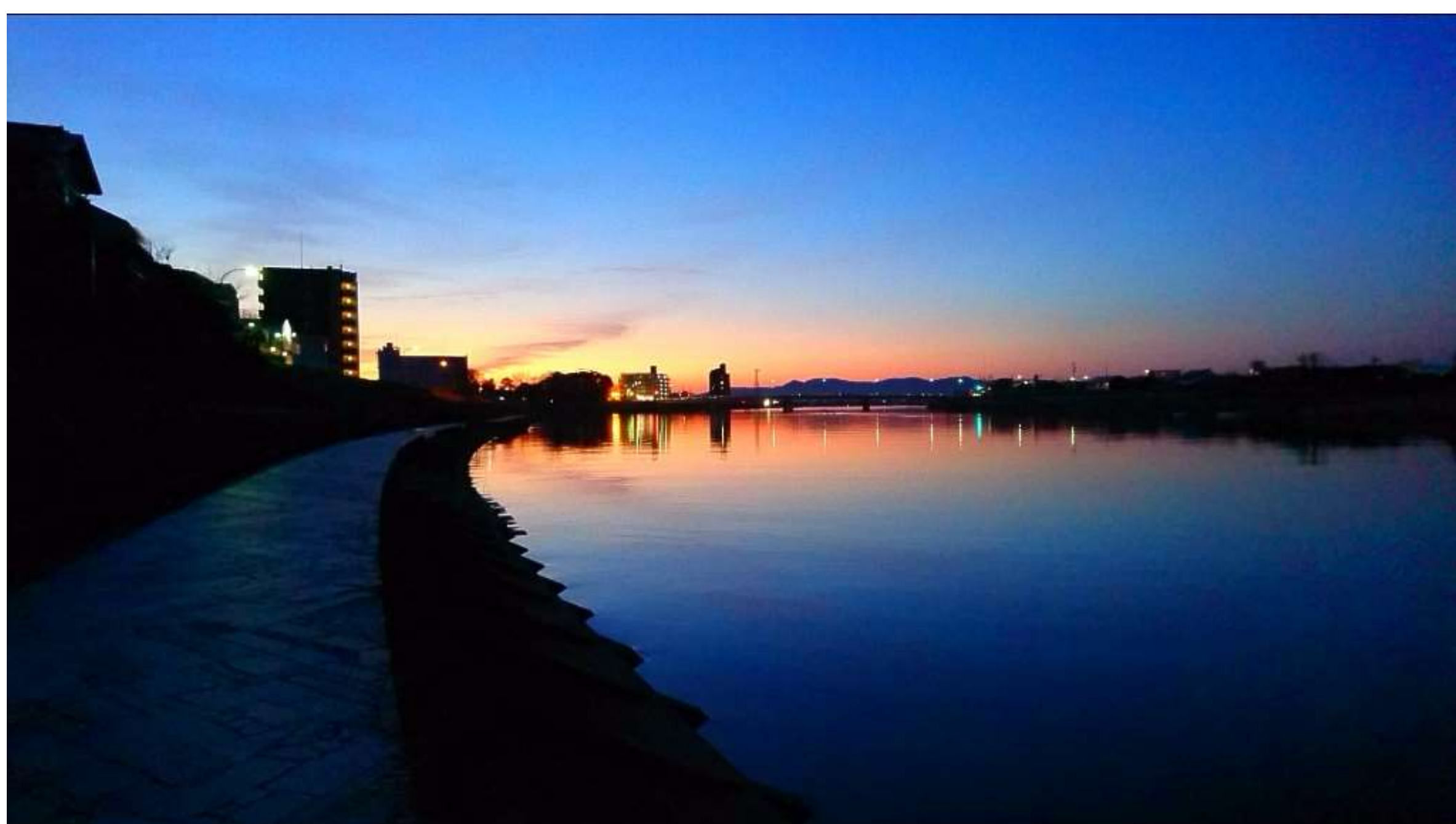
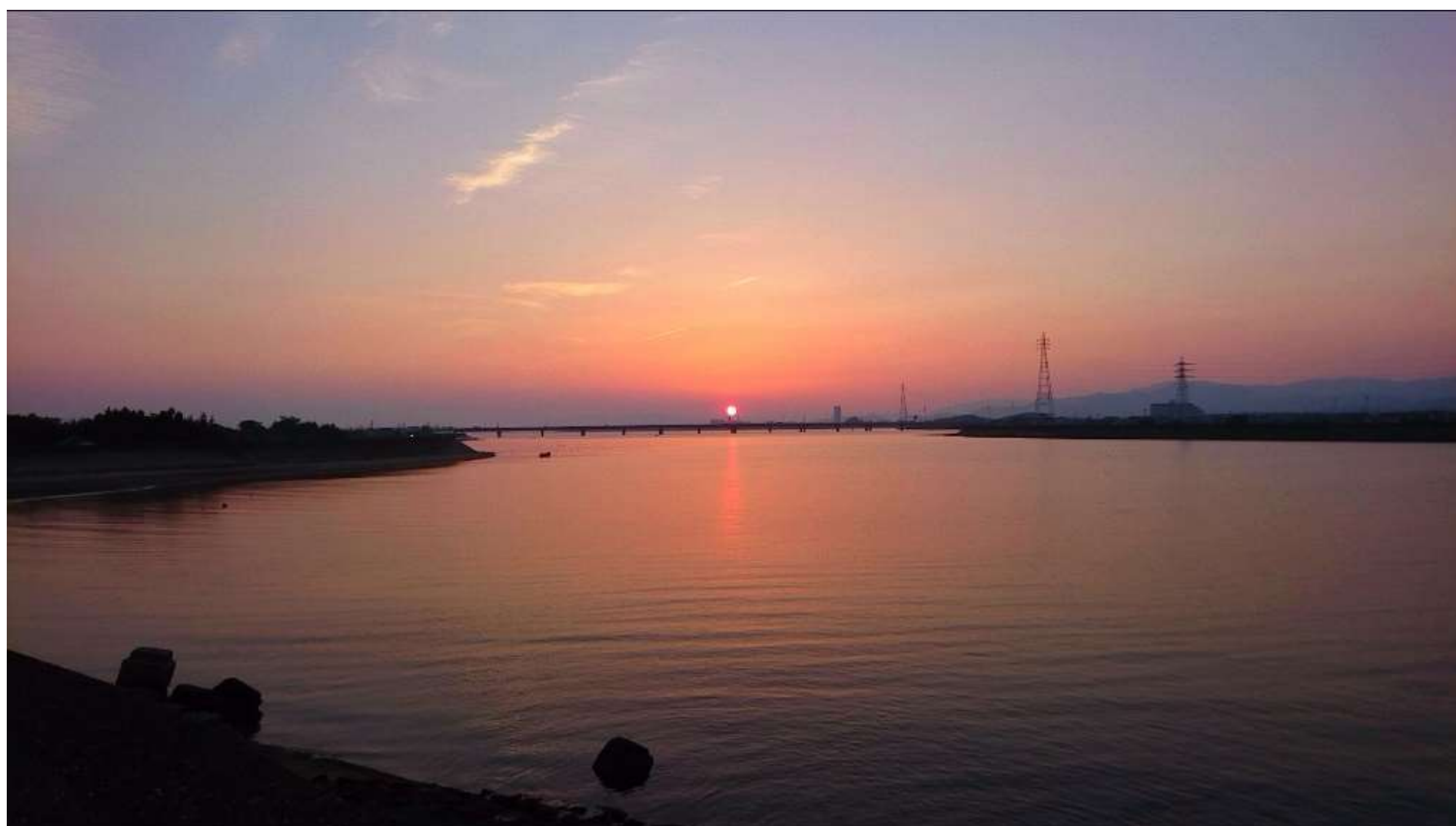
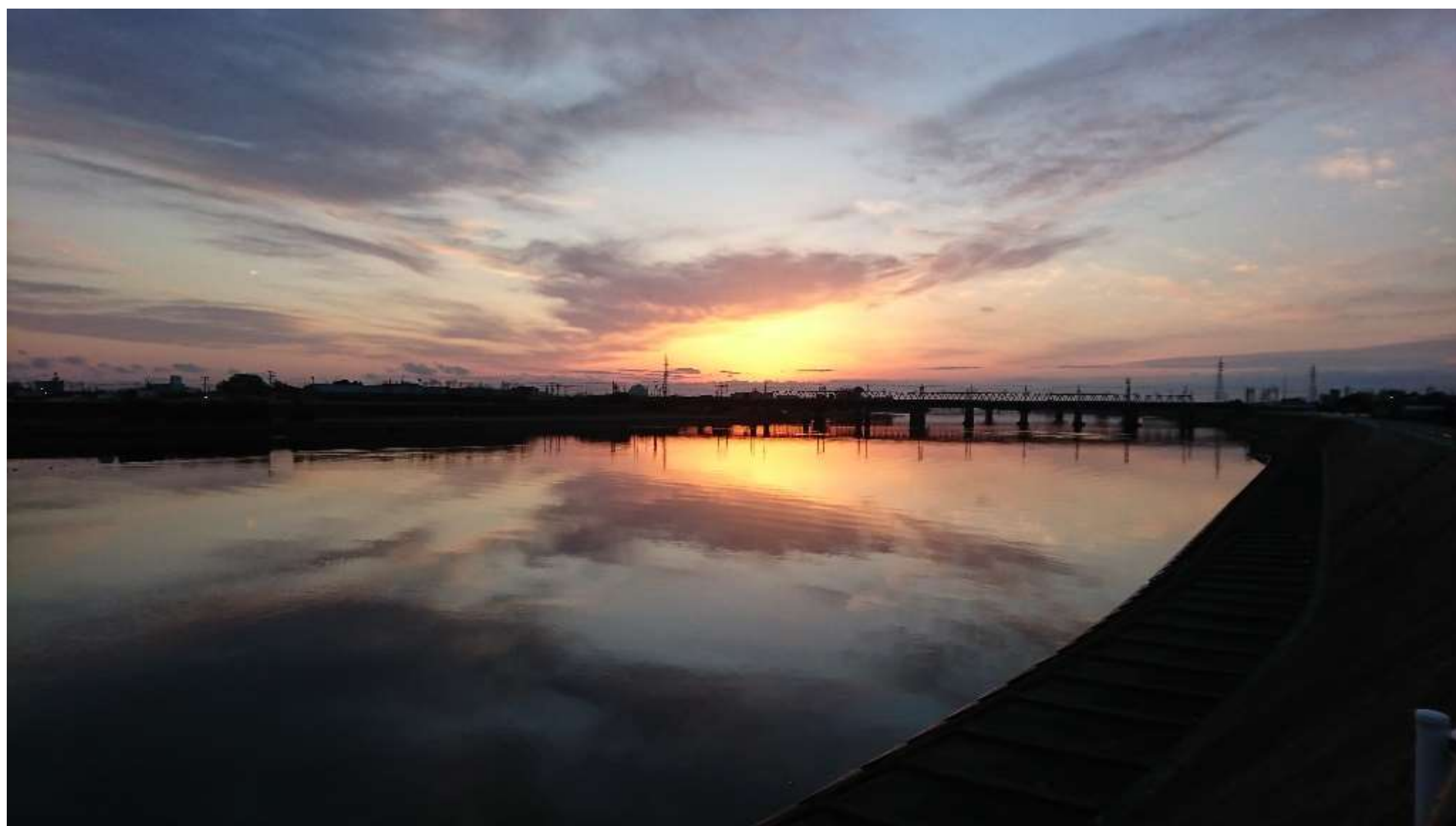
珍しい路面電車。夏にはビール電車、冬にはおでん電車が走ります。冬にはイルミネーションも楽しめます。これからも豊橋市民の足として、活躍してほしいです。



見事なしだれ桜

宇井 文裕
撮影場所：野依八幡社 撮影時期：2022年3月

350年以上の間、野依の町を見守ってきたシダレザクラです。最近元気なくなってきましたが、いつまでも守ってきたいです。



豊川の夕暮れ

麻野間 大之
 撮影場所：豊川周辺
 撮影時期：上から 2017年9月2日 2017年12月10日 2017年12月10日
 2018年8月5日 2020年3月12日



無題

伊藤 れい子
 撮影場所：岩屋下付近一号线南 撮影時期：2022年10月

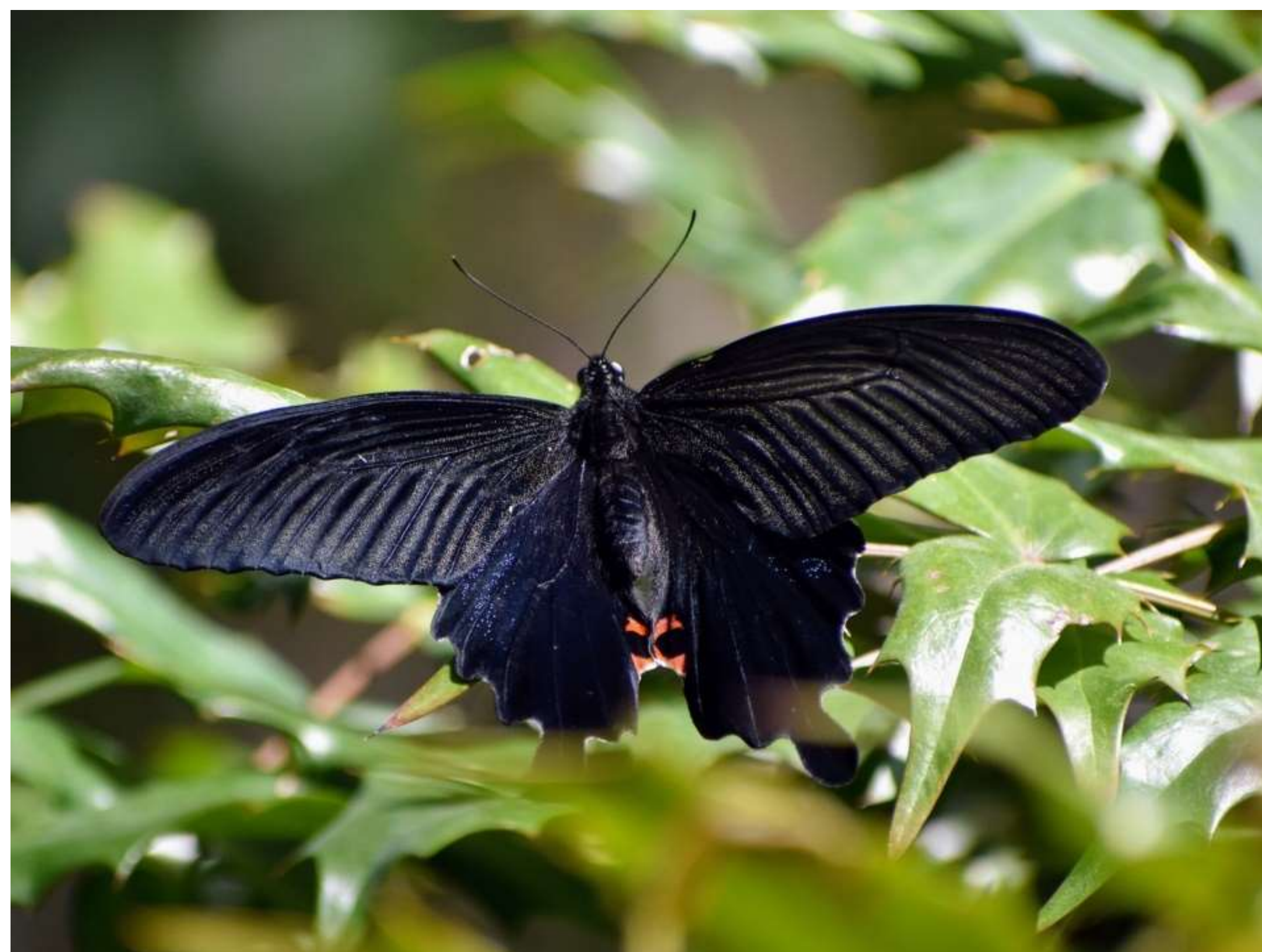
よく晴れた秋の日に、岩屋観音、岩屋緑地展望台、松明山峠を撮影しました。
 四季折々に自然が移ろうこの二川宿の里山の景観は市民にとっての宝物、歴史と
 ともに大切に次世代に残したいと思います。



霧の朝

伊藤 裕史
 撮影場所：豊鉄市内線 豊橋公園前電停付近 撮影時期：2014年2月

霧の深い朝、前方を見ると信号機の赤・緑、照明のオレンジ
 そして、車のヘッドライトが霧のフィルターを通して、ぼんやりと浮かぶ。
 横断歩道に犬を連れた人の姿が、幻想的な早朝の一コマになりました。



左上 いつもの日常 右上 母なる海
 左中 シンボル 右下 変わらないもの
 左下 はばたく

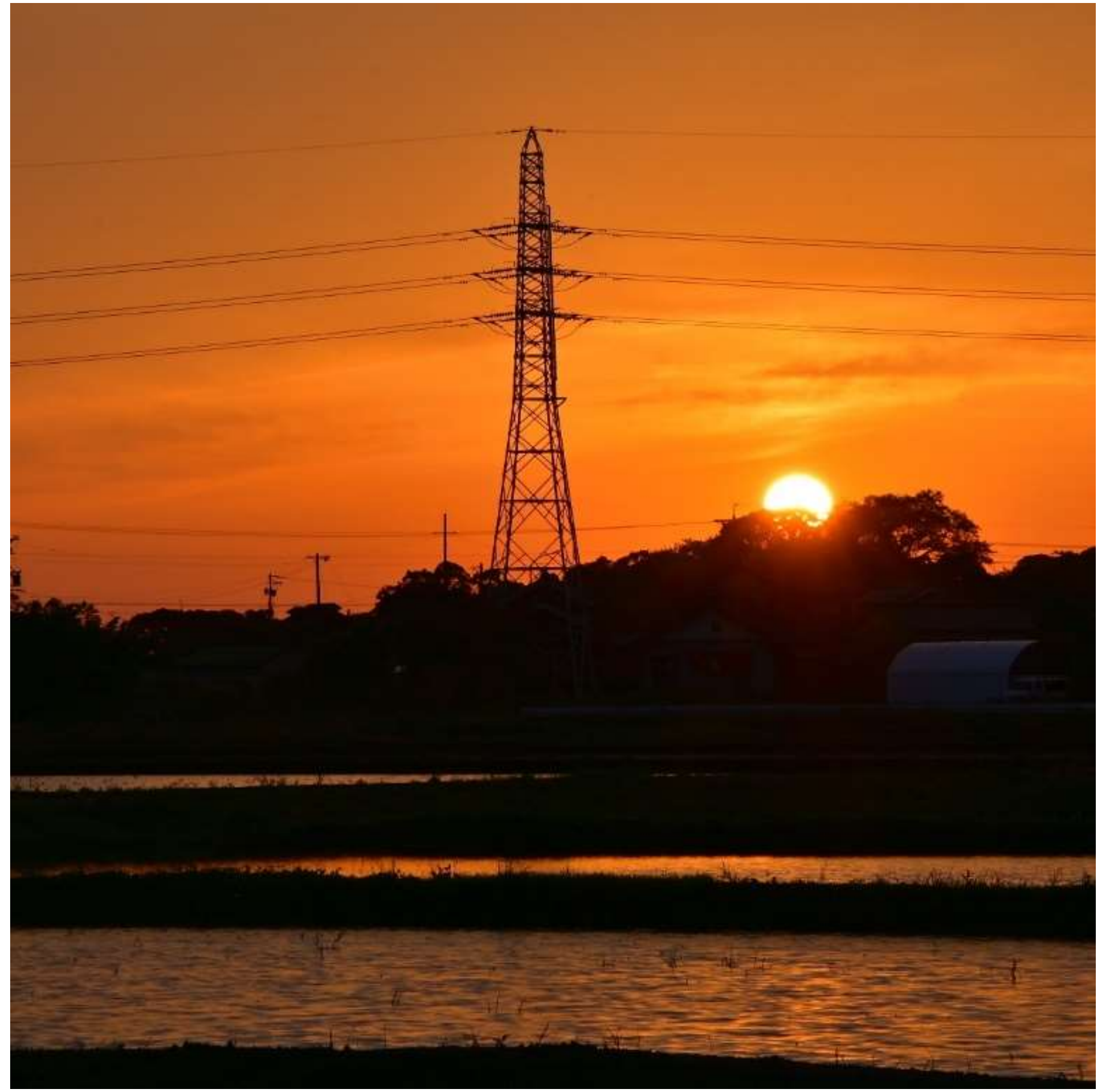
玉井 颯牙
 撮影場所：左上 市役所前駅 右上 高塚海岸
 左中 愛知大学豊橋校舎 右下 公会堂前
 左下 愛知大学豊橋校舎
 撮影時期：左上 2021年8月 右上 2022年7月
 左中 2019年5月 右下 2022年7月
 左下 2021年4月

愛知大学豊橋校舎写真研究会にて活動しております。
 大学に入学してから豊橋と深く関わるようになりましたが、滞在する時間が長くなるにつれて多くの魅力を発見することができました。
 いまでは第二の故郷と考えるくらい好きな土地です。



1日の終わり

白井 祐輔
撮影場所：イオン前の梅田川 撮影時期：4月
沈み行く大きな太陽



田植え前

白井 祐輔
撮影場所：ガチャボン前の田んぼ 撮影時期：5月
のどかな田園地帯の夕暮れ



あじさいと柳

白井 祐輔
撮影場所：岩田球場 撮影時期：6月
青空に映える、あじさいと柳



秋に誘われて

白井 祐輔
撮影場所：石巻町太田神社前 撮影時期：9月
稲穂と彼岸花のコントラスト



ともし火

白井 祐輔
撮影場所：前芝町 撮影時期：8月
前芝川灯ろうまつりにて撮影



古いビル

aee209

撮影場所：まちなか図書館から水上ビルを 撮影時期：2021年11月27日午後



迷う道

aee209

撮影場所：石巻本町にて 撮影時期：2022年9月12日



市電、街を行く

aee209

撮影場所：前畑歩道橋から 撮影時期：2022年10月21日夕方



路面電車

aee209

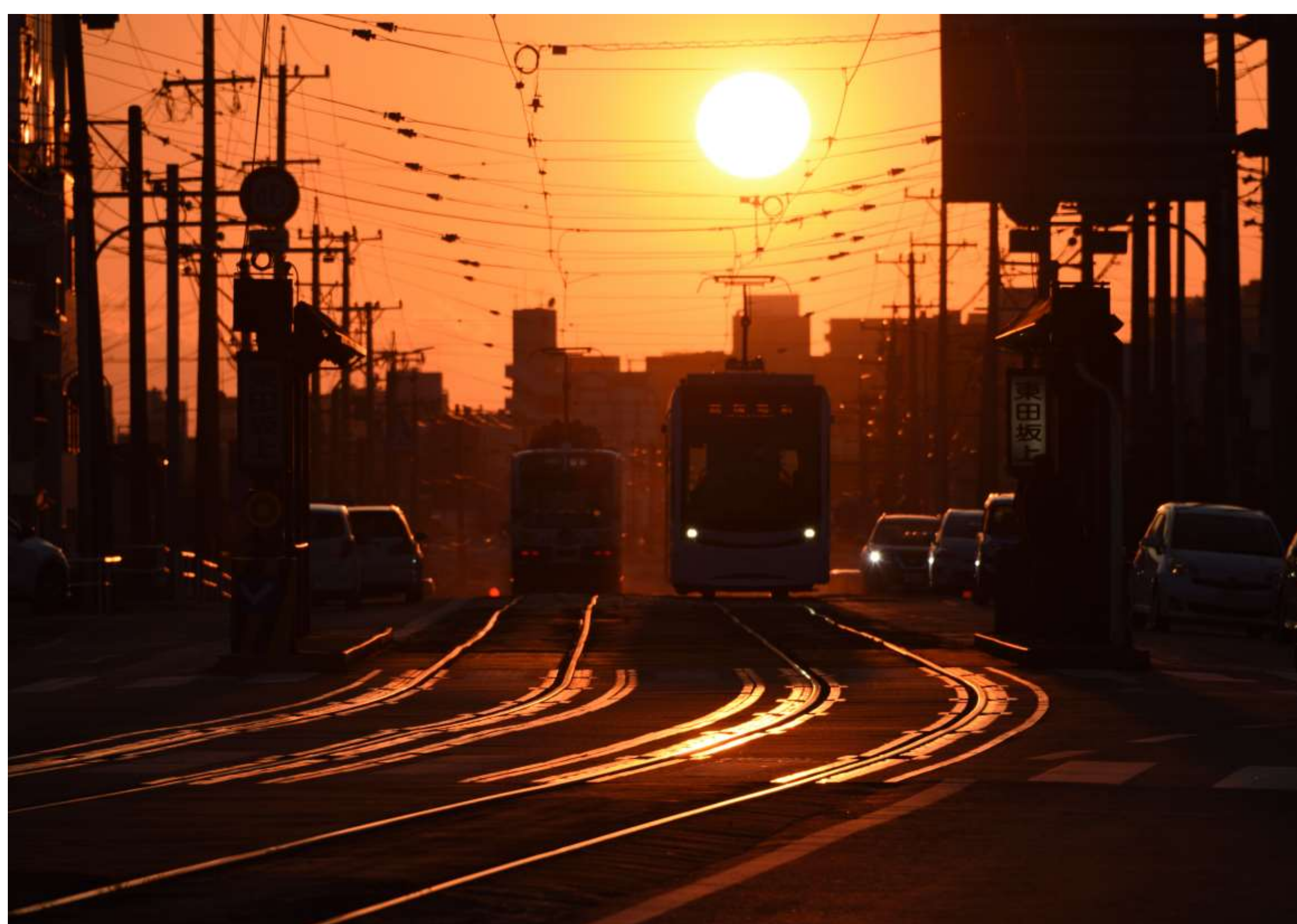
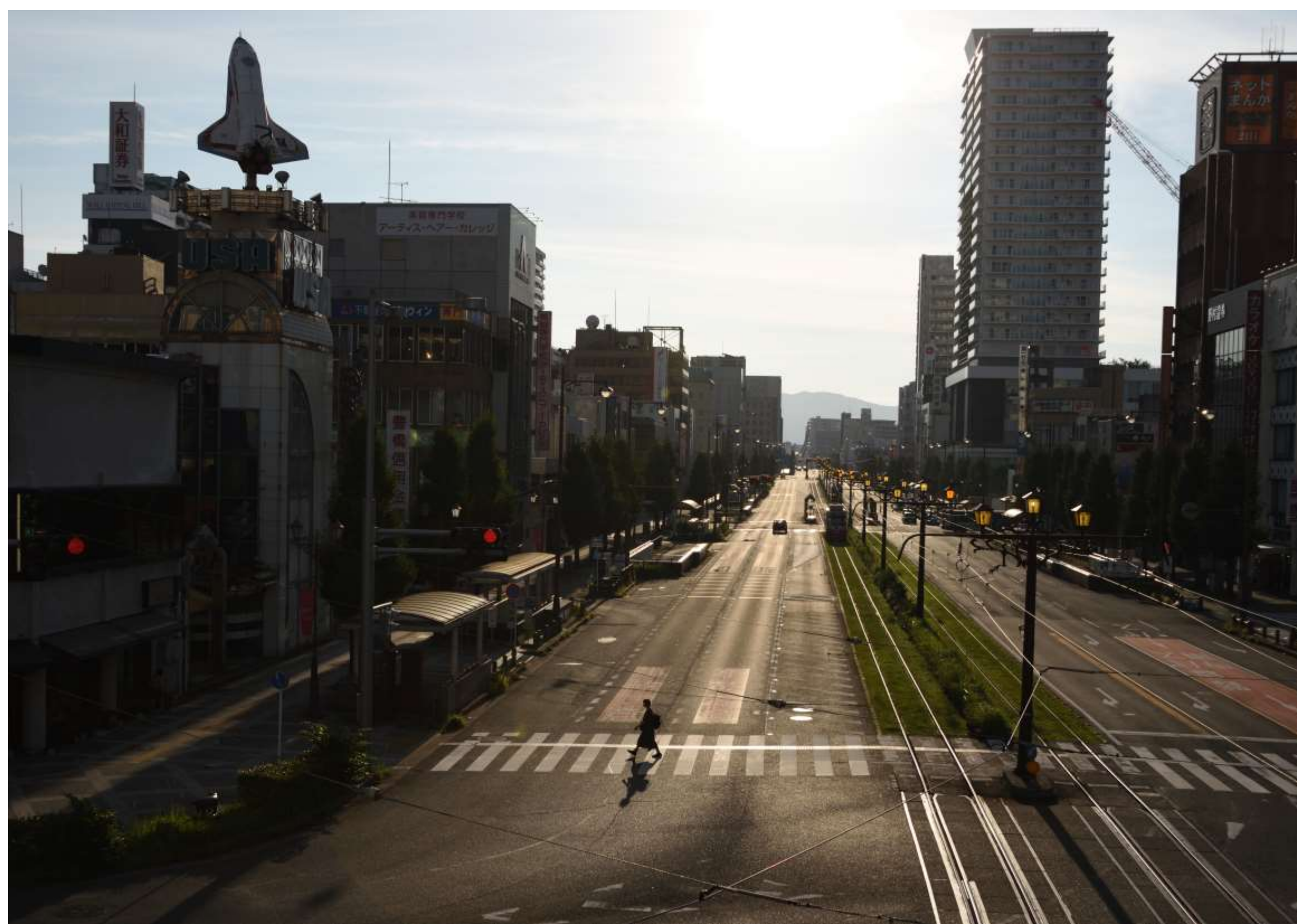
撮影場所：坂を上って来た電車を東田坂上電停から 撮影時期：2022年10月22日



街の公園

aee209

撮影場所：松葉町の三角公園 撮影時期：2022年11月11日



左上 夜の市民球場
 左中 朝輝の街
 左下 東田坂上の夕景

右上 夜の国道一号線
 右下 花電車の走る街

中西 雅孝
 撮影場所：左上 岩田運動公園 市民球場
 左中 豊橋駅東口デッキ上
 左下 東田坂上
 撮影時期：左上 2022年8月28日(日)
 左中 2022年9月12日(月)
 左下 2020年3月23日(月)

右上 豊橋市公会堂前
 右下 豊橋駅東口デッキ上
 撮影時期：右上 2022年12月8日(木)
 右下 2022年10月15日(日)

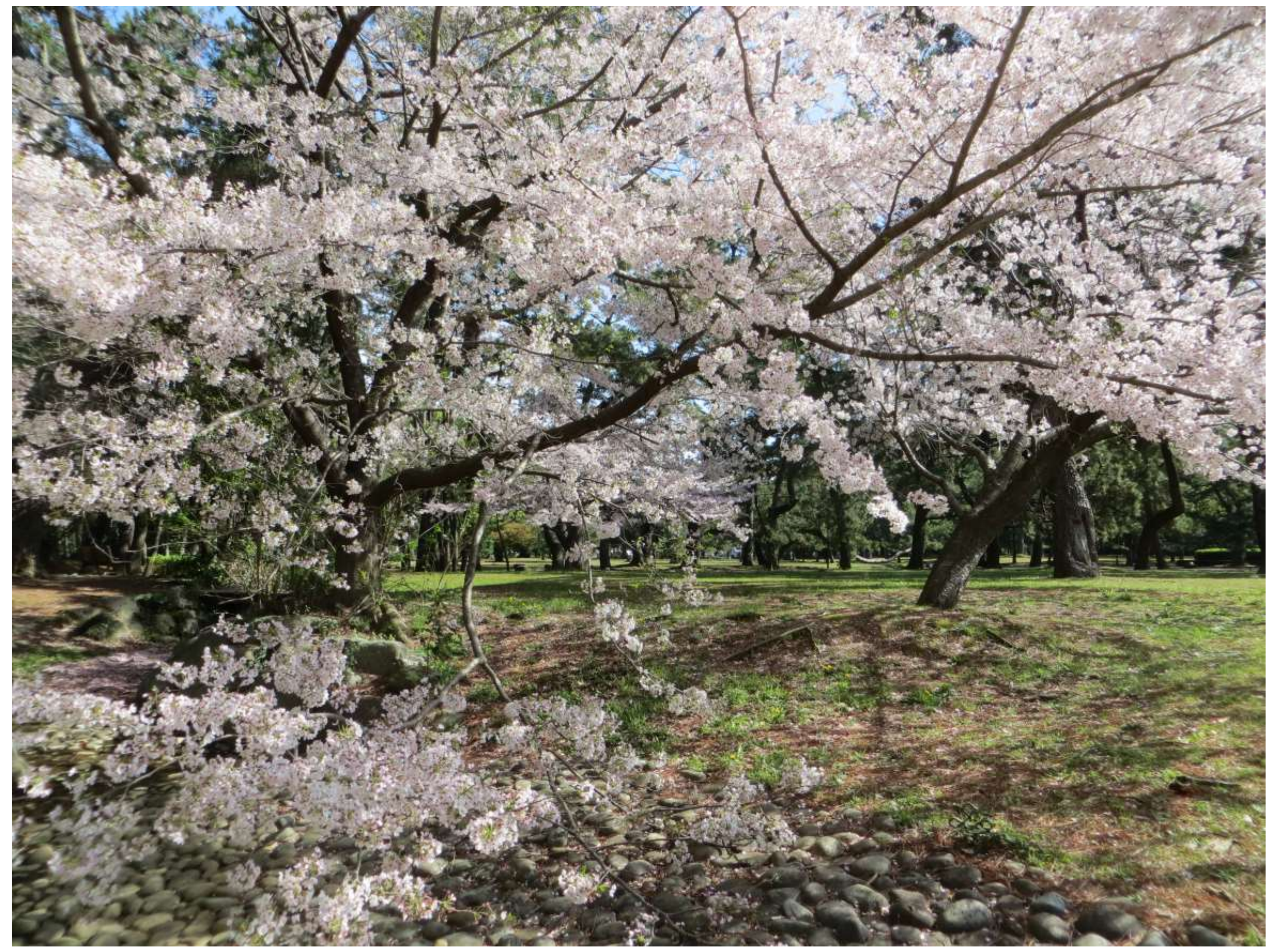
左上 豊橋に住む野球ファンは岩田運動公園市民球場で開催されるプロ野球の試合を楽しみにしています。この日も野球終了が近くなり、選手を乗せるバスが前に停まりました。夜間に美しい照明が輝き、とてもステキでした。

右上 昭和6年に建てられた豊橋市公会堂は国の登録有形文化財で、夜間にはライトアップされます。その前を昭和30年製の市電「おでんしゃ」が走っていきます。昭和の時代にタイムスリップした様な風景はとてもステキです。

左中 豊橋駅東口のデッキ上からは東方向がひらけていて、未来に向けて新しい町並みができつつあります。朝には明るい太陽を正面にみて、輝く線路や建物などとてもステキです。

右下 秋の高い青空とセンターポールのある路面電車の芝生軌道は、住みやすい豊橋のステキな風景です。全国的にみても珍しい花電車もここを走ります。一度見たら忘れることができません。

左下 毎年3月と9月には夕陽が正面に沈みます。この頃には長雨も多く、夕照はなかなか見る事は出来ません。でも晴れた時にはとても感動します。ちょうど「ほつトラム」も来ました。ここはとてもステキな場所です。



- 左上 新幹線から見られる桜並木1
- 右上 新幹線から見られる桜並木2
- 左中 大型ショッピングセンター横のステキな桜並木
- 右下 高師緑地公園の新しい魅力発見
- 左下 宮前池からホテルの宿経由朝倉川へ続く桜並木！

今泉 邦彦
 撮影場所：左上 梅田川二川駅付近
 左中 ショッピングセンターパロー横の柳生川沿い
 左下 ゆめの幼稚園前内山川沿い
 撮影時期：左上 2018年3月
 左中 2018年4月
 左下 2018年3月
 右上 岩屋緑地公園
 右下 高師緑地公園

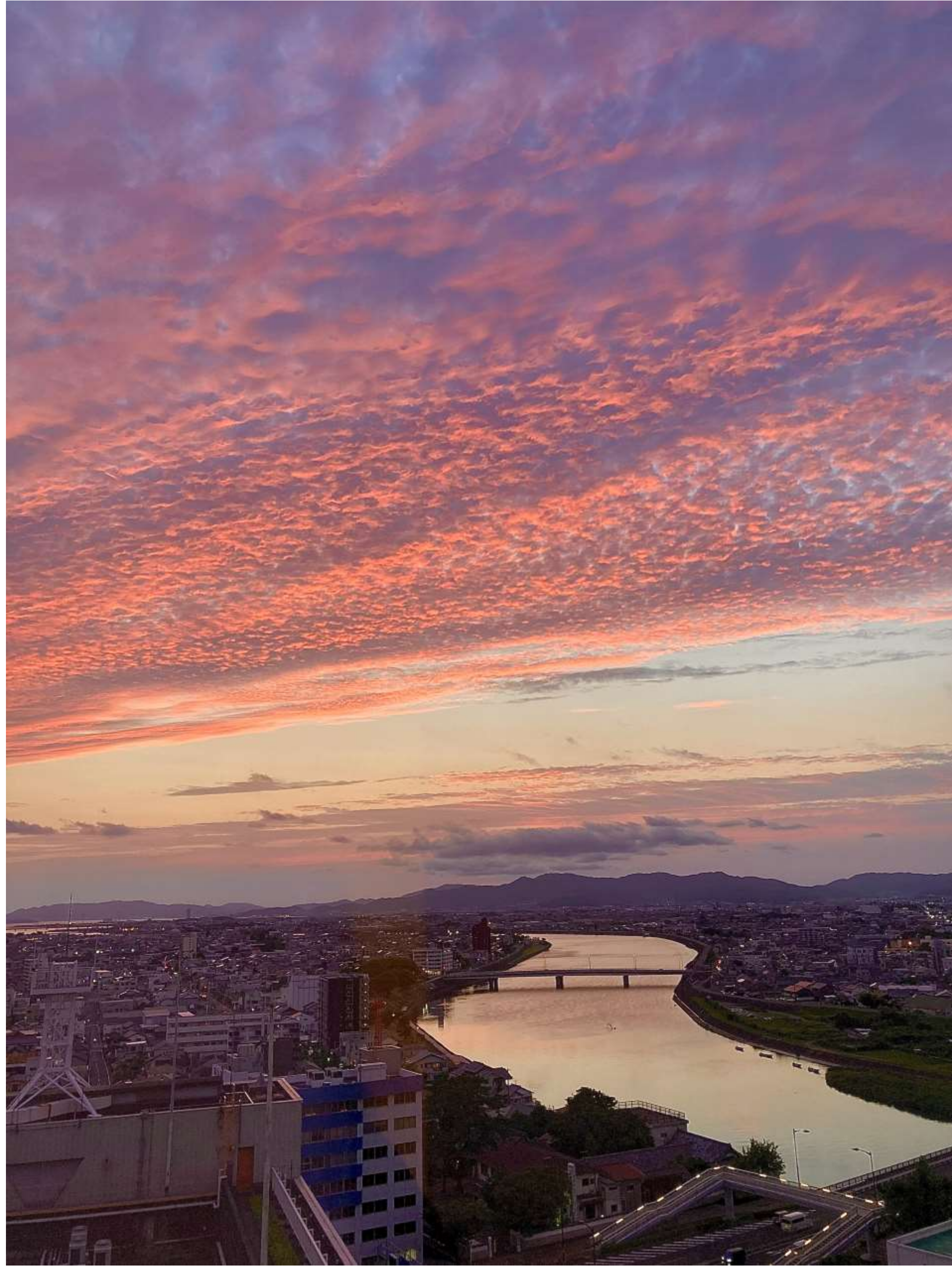
左上 新幹線下りは豊橋駅到着前のこのあたりでかなり減速すると思います。その際南側を見るとこの桜並木がよく見えると思います。この後は岩屋公園、幸公園が見られます。(後の二カ所は北側です)

右上 観音様迄の道路沿いが綺麗ですが、今後南斜面の桜が楽しみです。のんほいP、二川本陣、駒屋、普門寺、地下資源館、視聴覚教育センター、有楽製菓、ガーデンガーデン、本多電子等々があり、一大観光地となりそうです。

左中 買い物がてら気楽に立ち寄れる桜並木です。

右下 この公園は元陸軍演習場があった場所。この為園内は殆どが松林で松ヤニ採りの傷跡が残っている。今は住宅地に囲まれた素晴らしい公園だが華やかさに欠けていた。近年桜のおかげで徐々に公園らしくなってきました。

左下 宮前池からホテルの宿を通り、ゆめの幼稚園前を抜けると内山川本流へ、更に西に曲がると今度は桜抜群の朝倉川へ！
 穂っとネットにも、みんなの豊橋にも載ってるし、景観写真は他にも沢山ありますよ。



左上 豊橋の夕空
左中 大池と大空
左下 大池のかもめたち
右上 月が見ていた
右下 豊橋のウユニ塩湖

田中 三文
撮影場所：左上 豊橋市役所13階展望フロア 右上 豊橋市公会堂
左中 向山大池 右下 豊橋（とよばし）
左下 向山大池

撮影時期：左上 2020年11月22日 右上2022年11月11日
左中 2021年10月27日 右下2020年11月22日
左下 2021年2月7日

左上 市役所の展望フロアは、最高の夕景スポットだ。一年を通していろいろな表情を見せてくれる。秋の夕暮れ、豊橋のまちと、豊川と、大きな夕空。

右上 いつもの公会堂。いつもの月。月が見ていた。

左中 大池の空は広い。大池の上に広がる空と雲。気持ちいい豊橋のまちなか空間。

右下 静寂の夕暮れ。風は止んでいる。豊川の川面は鏡となり、美しい夕景を映し出す。まるで豊橋のウユニ塩湖のように。

左下 冬になると彼女たちはやってくる。誰の号令があったわけでもないのに、行儀よく並んでる。また、来年もおいでよ。



左上	老津の桜並木	右上	豊橋キラキライルミネーション
左中	豊橋ハーフマラソン	右下	豊橋鬼祭
左下	豊橋祇園祭		

齋藤 志司
 撮影場所：左上 豊橋市老津町 右上 豊橋市駅前大通
 左中 豊橋市前畑町 右下 豊橋市八町通
 左下 豊橋市札木町
 撮影時期：左上 2022年4月 右上 2020年12月
 左中 2019年3月 右下 2019年2月
 左下 2016年7月

左上 毎年きれいに咲く老津の桜並木を、豊鉄の渥美線電車とともに、毎年撮影しています。
 右上 豊橋キラキライルミネーションのきれいな雰囲気や、市電のホットラムとともに撮影しました。
 左中 多くのランナーが参加する『豊橋ハーフマラソン』の雰囲気を伝えるべく、走るランナーを応援する市電とともに撮影しました。
 右下 豊橋鬼祭の赤鬼と天狗のからかいの後、国道1号線の氏子町内を巡回し走る赤鬼と、市電をとらえました。
 左下 大きく開く打ち上げ花火を、市電とともにきれいに撮ることを考えてシャッターを切りました。



左上 二川宿本陣と旅籠屋「清明屋」
 左中 商家「駒屋」と瀬古道界隈
 左下 岩屋観音像(濡れ仏)と二川の山並み

右上 梅田川堤防の桜並木
 右下 立岩

牧野 敏夫

撮影場所：左上	二川宿	右上	大岩町
左中	二川宿	右下	中原町
左下	岩屋観音		
撮影時期：左上	2023年1月	右上	2022年3月
左中	2022年4月	右下	2023年1月
左下	2023年1月		

左上 東海道筋に現存する貴重な本陣遺構を改修復元し、土蔵風の資料館とともに二川宿本陣資料館となり1991年(平成3年)に一般公開されました。旅籠屋清明屋、商家駒屋とともに全国にも数少ない江戸期の建物が残されています。毎年春には、ひなまつりが行われ二川宿の旧家に伝わる江戸時代末期の内裏雛をはじめ、御殿飾りや七段飾りなどのひな人形やボランティア「二川つるし飾りの会」やつるし飾りの愛好会のつるし飾りや楽しい折り紙の会の折り紙ひな飾りも展示されます。同時に商家駒屋では「福よせ雛」の雛人形が飾られます。

右上 二川駅南口前には、梅田川を渡る桜橋があります。この橋を渡るとのんほいパーク(豊橋総合動植物公園)に行けます。梅田川沿いの堤防には桜の並木があり、例年3月末から4月初旬にかけて桜が満開となるころには、美しい桜並木となり水辺の菜の花とマッチして見応えのある風景となります。また、ボランティア「二川さくら守の会」による桜の手入れも行われています。季節の移ろいの中、川の水辺には野鳥が訪れます。梅田川の堤防沿いでは犬の散歩やジョギングをする人たちの出会いがあり、年間を通してのどかな故郷の風景を楽しむことができます。

左中 商家駒屋は市内最古商家の建築物で、市の有形文化財となっています。西側の小道「瀬古道」は、寺社への参詣道として宿場開設時に造られました。途中には、二川座という無声映画の映写台跡(大正末から昭和の始め製糸業が盛んだったころには大変賑わったといわれます)、火防の神である秋葉山信仰の石柱灯籠と祠、榎の木などがあり時代を感じさせます。また、この界隈では商店街があった昭和の頃、地域住民の井戸端会議の場としておとなたちは買い物籠を持ちながら立ち話をする、子ども達の土遊びの場という飾らない人々の交流がありました。

右下 立岩は、中原町にある岩の山です。JR東海道線に乗車して二川駅～新所原駅間の車窓から立岩をみると、正面に見ることができます。また、近くの二川バイパス南には、わんかせ岩(又は膳立岩)と古くから伝わる岩があります。

左下 1754年(宝暦4年)、江戸下谷の大工茂平と弟子善右衛門が幕府の命により豊川に架かる吉田大橋の掛け替え工事を担当しました。しかし、工事は難しく困難を極め、ふたりは成就を願って観音堂に籠り祈願をしました。すると、茂平に7日目に夢のお告げがあり、その方法で吉田大橋の架け替えが成功しました。そのお告げとは「この岸からかの岸に綱を張り、そのたわみ丈の角度でそれを上に向けてその勾配で架橋すればよい」(伝説)でした。(参照 亀見山大岩寺誌)
 1765年(明和2年)岩屋観音といわれる聖観音立像は、架橋のお礼に約3mの銅製の観音像が岩屋山頂に建てられました。現在の像(3.6m)は、太平洋戦争の金属供出令で供出されたため1950年(昭和25年)に再建されたものです。観音像近くの大蔵山周辺の岩屋緑地には、玉糸製糸の創始者である「小淵志ち」の銅像があり産業の歴史に触れることができ、緑地広場などでは市民の憩いの場として親しまれています。山頂の展望台に登ると東山(松明峠)やのんほいパーク、市街地を眺めることができます。また、ボランティア団体「岩屋緑地に親しむ会」により緑地の手入れや桜の植樹などが行われています。